

# 第192回柏崎地域早期景気観測調査 報告書

## ＜LOBO調査結果＞

### — 平成27年11月期 —

#### 〔調査方法〕

会員企業185社に対して、毎月下旬に【業況】【売上】【採算】【仕入単価】【従業員】【資金繰り】【資金借入難易度】の7項目について「前年同月比」(※従業員DIについては今期水準)および「向こう3カ月の先行き見通し」の調査を依頼、翌月上旬までに寄せられた回答を集計し、その結果をDI値で表します。

DI値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを含みます。

#### 〔DI値とは〕

DI値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、景況感の方向、強弱を示します。

【業況】…「好転」-「悪化」	【売上】…「増加」-「減少」
【採算】…「好転」-「悪化」	【仕入単価】…「下落」-「上昇」
【従業員】…「不足」-「過剰」	【資金繰り】…「好転」-「悪化」
【資金借入難易感】…「容易」-「困難」	

#### 〔調査対象業種〕

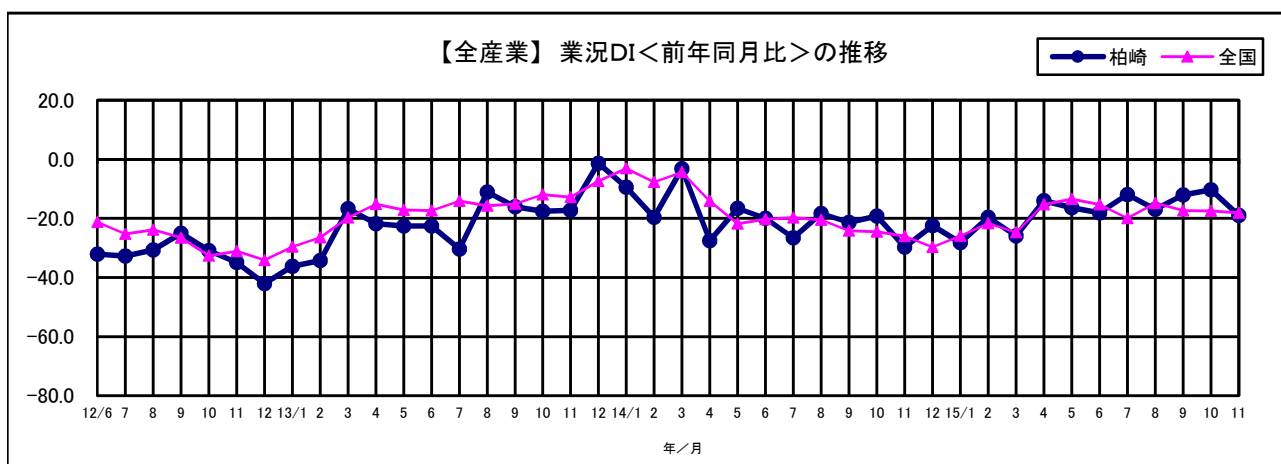
建設業	総合工事業、設備工事業、職別工事業
製造業	鉄鋼・金属製品・機械器具製造業、食料品・印刷・窯業・土石製品製造業
卸売業	建材・鉱物・機械器具卸売業、飲食料品・衣服等卸売業
小売業	飲食料品小売業、衣料・身の回り品・その他小売業
サービス業	宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

#### 〔調査対象数・回答状況〕

業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
調査対象数	41	50	25	32	37	185
回答数	32	37	16	19	29	133
回答率(%)	78.0%	74.0%	64.0%	59.4%	78.4%	71.9%

◆概況(全産業合計)

項目		15年6月	15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	15年11月	先行き見通し 12月~2月
業況	柏崎	▲18.1	▲11.9	▲16.9	▲12.1	▲10.3	▲19.0	▲23.7
	全国	▲15.3	▲20.0	▲14.9	▲17.3	▲17.5	▲18.1	▲16.3
売上	柏崎	▲16.0	▲11.4	▲14.9	▲8.6	▲11.2	▲15.4	▲23.7
	全国	▲10.2	▲11.0	▲7.8	▲12.1	▲6.1	▲11.1	▲9.7
採算	柏崎	▲25.9	▲16.7	▲20.6	▲16.2	▲16.9	▲17.6	▲21.4
	全国	▲16.7	▲17.4	▲16.0	▲17.3	▲14.8	▲16.3	▲15.2
資金繰り	柏崎	▲9.3	▲2.4	▲11.1	▲9.3	▲6.8	▲11.9	▲12.5
	全国	▲10.4	▲12.1	▲11.4	▲12.8	▲11.3	▲10.4	▲11.6
仕入単価	柏崎	▲30.9	▲33.3	▲26.5	▲29.5	▲25.1	▲21.2	▲24.0
	全国	▲42.5	▲46.7	▲41.0	▲39.5	▲36.4	▲32.4	▲28.6
従業員	柏崎	12.1	15.1	18.8	22.8	18.2	15.6	10.3
	全国							17.8
資金借入難易感	柏崎	7.0	8.1	5.1	8.0	3.1	4.0	0.9



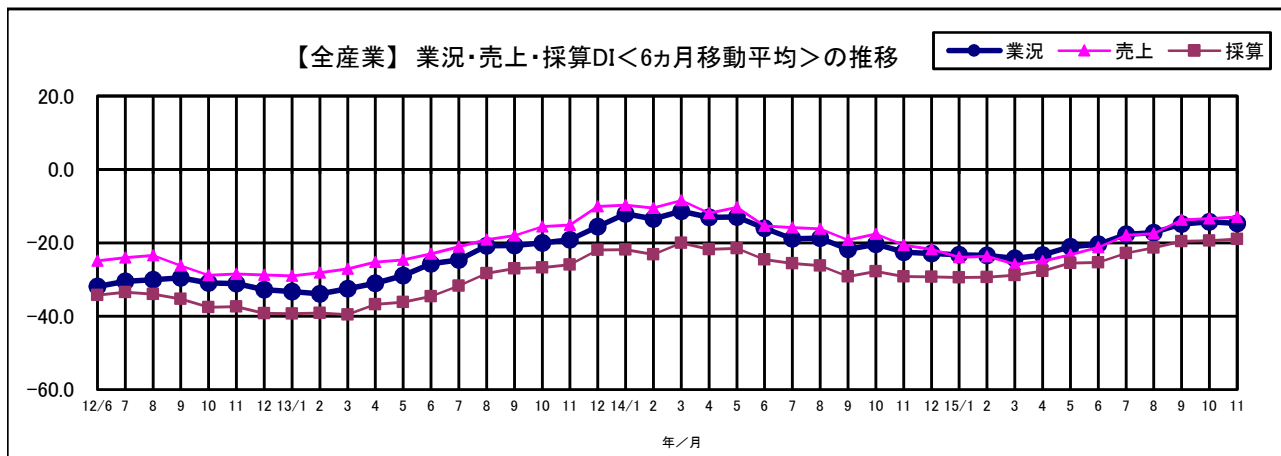
柏崎地域全体の業況DI(前年同月比=11月期)は▲19.0となり、前月から8.7ポイント悪化した。売上・資金繰りDIもマイナス幅が拡大、採算DIはほぼ横ばい、仕入単価DIはマイナス幅が縮小した。

11月期と比較した向こう3か月の先行き見通しについては、業況・売上・採算・仕入単価DIはマイナス幅が拡大、資金繰りDIはほぼ横ばいとなっている。

【移動平均分析(全産業)】

時系列データでみた場合、データの変化が激しく、基本的な変化の傾向がつかみにくいことがあります。移動平均という方法を用いることにより、データ全体の変化の傾向を解析することができます。

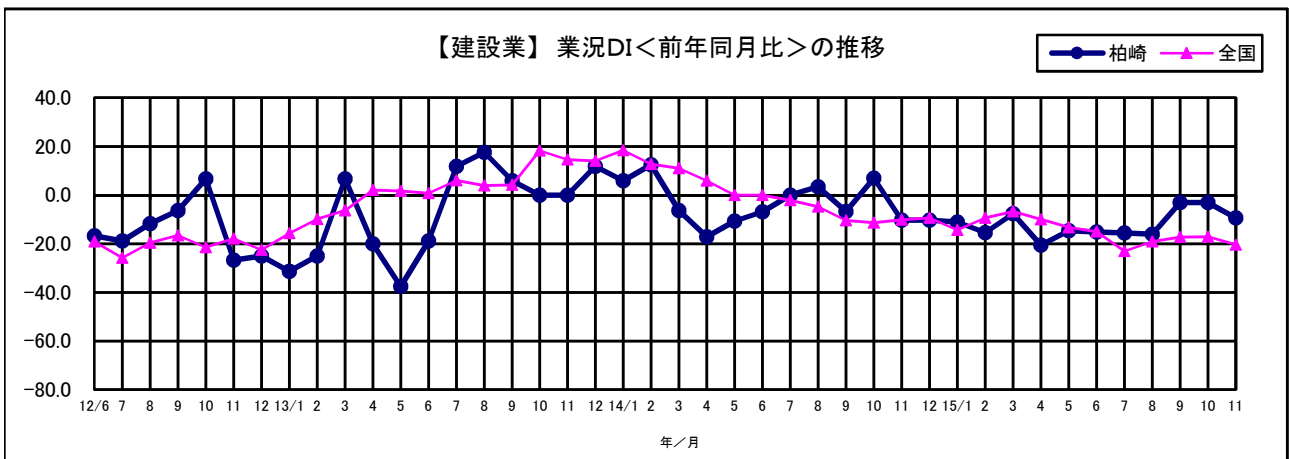
ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めて過去6ヵ月分の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。



◆産業別調査結果

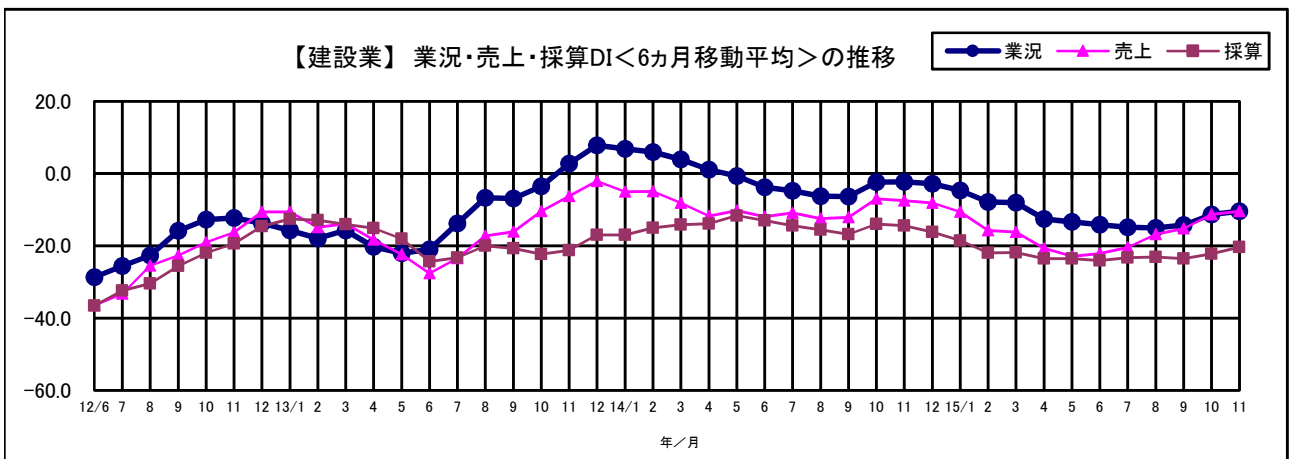
【建設業】

項目		15年6月	15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	15年11月	先行き見通し 12月～2月
業況	柏崎	▲ 15.2	▲ 15.6	▲ 16.1	▲ 3.1	▲ 3.1	▲ 9.4	▲ 34.4
	全国	▲ 15.1	▲ 23.1	▲ 19.1	▲ 17.3	▲ 17.1	▲ 20.4	▲ 18.0
売上	柏崎	▲ 9.1	▲ 15.6	▲ 12.9	▲ 9.4	0.0	▲ 15.6	▲ 40.6
	全国	▲ 16.7	▲ 22.2	▲ 22.7	▲ 16.4	▲ 10.9	▲ 16.5	▲ 11.1
採算	柏崎	▲ 27.3	▲ 25.0	▲ 25.8	▲ 21.9	▲ 12.5	▲ 9.4	▲ 34.4
	全国	▲ 15.1	▲ 21.4	▲ 19.8	▲ 14.7	▲ 15.7	▲ 17.8	▲ 15.9
資金繰り	柏崎	▲ 6.1	▲ 18.8	▲ 16.1	▲ 6.3	▲ 3.1	▲ 6.3	▲ 25.0
	全国	▲ 7.5	▲ 10.7	▲ 8.3	▲ 9.1	▲ 6.6	▲ 6.1	▲ 7.5
仕入単価	柏崎	▲ 39.4	▲ 37.5	▲ 38.7	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 31.3
	全国	▲ 41.8	▲ 50.4	▲ 44.5	▲ 42.0	▲ 38.2	▲ 34.5	▲ 26.1
従業員	柏崎	9.1	15.6	19.4	21.9	28.1	25.0	12.5
	全国							24.7
資金借入難易感	柏崎	6.1	3.1	9.7	9.4	6.3	6.3	3.1



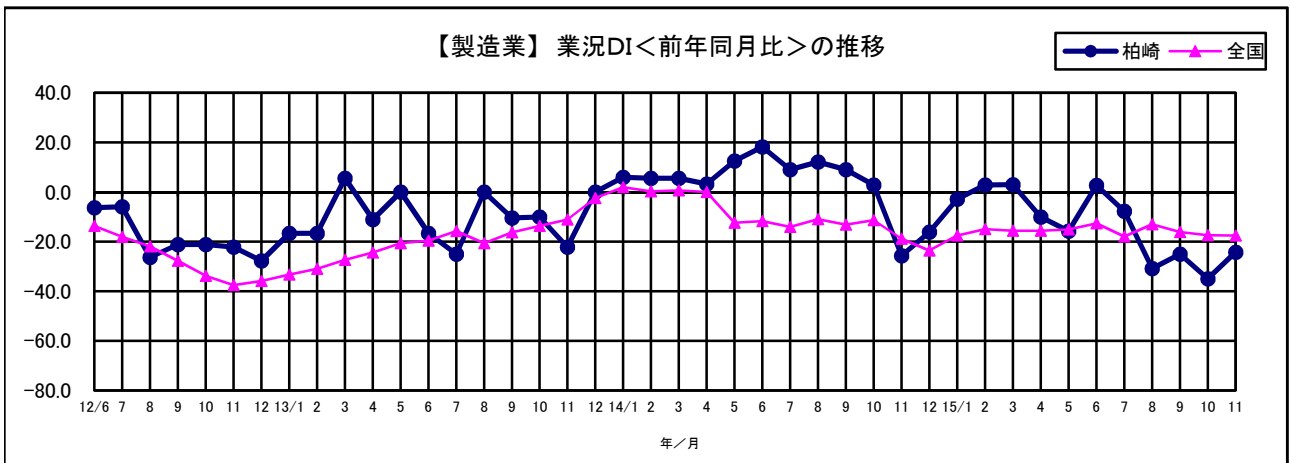
業況DIは▲9.4となり、前月から6.3ポイント悪化した。売上DIはゼロからマイナス値に下降、資金繰りDIもマイナス幅が拡大したが、採算DIはマイナス幅が縮小した。  
 先行き見通しについては、業況・売上・採算・資金繰りDIはマイナス幅が大きく拡大しており、厳しい予測を示している。

【移動平均分析(建設業)】



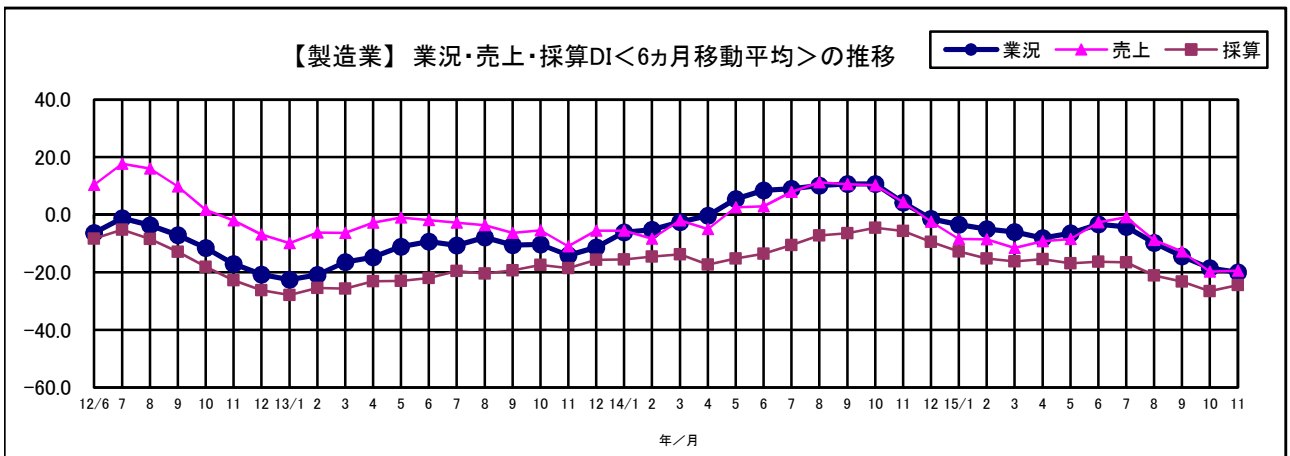
【製造業】

項目		15年6月	15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	15年11月	先行き見通し 12月～2月
業況	柏崎	2.7	▲ 7.7	▲ 30.8	▲ 25.0	▲ 35.0	▲ 24.3	▲ 18.9
	全国	▲ 12.6	▲ 17.9	▲ 13.0	▲ 16.1	▲ 17.4	▲ 17.6	▲ 13.4
売上	柏崎	5.4	5.1	▲ 38.5	▲ 30.0	▲ 42.5	▲ 16.2	▲ 13.5
	全国	▲ 9.4	▲ 8.2	▲ 10.6	▲ 12.6	▲ 5.7	▲ 12.3	▲ 7.1
採算	柏崎	▲ 18.9	▲ 15.4	▲ 38.5	▲ 25.0	▲ 30.0	▲ 18.9	▲ 10.8
	全国	▲ 18.2	▲ 19.5	▲ 15.2	▲ 18.4	▲ 15.7	▲ 17.0	▲ 13.0
資金繰り	柏崎	▲ 8.1	2.6	▲ 12.8	▲ 12.5	▲ 15.0	▲ 10.8	▲ 2.7
	全国	▲ 10.0	▲ 11.5	▲ 12.2	▲ 15.1	▲ 8.8	▲ 11.7	▲ 11.0
仕入単価	柏崎	▲ 32.4	▲ 35.9	▲ 23.1	▲ 27.5	▲ 15.0	▲ 10.8	▲ 2.7
	全国	▲ 38.7	▲ 44.7	▲ 36.1	▲ 33.6	▲ 29.0	▲ 26.1	▲ 19.7
従業員	柏崎	13.5	2.6	12.8	15.0	7.5	2.7	8.1
	全国							9.8
資金借入難易感	柏崎	13.5	15.4	10.3	10.0	10.0	16.2	16.2



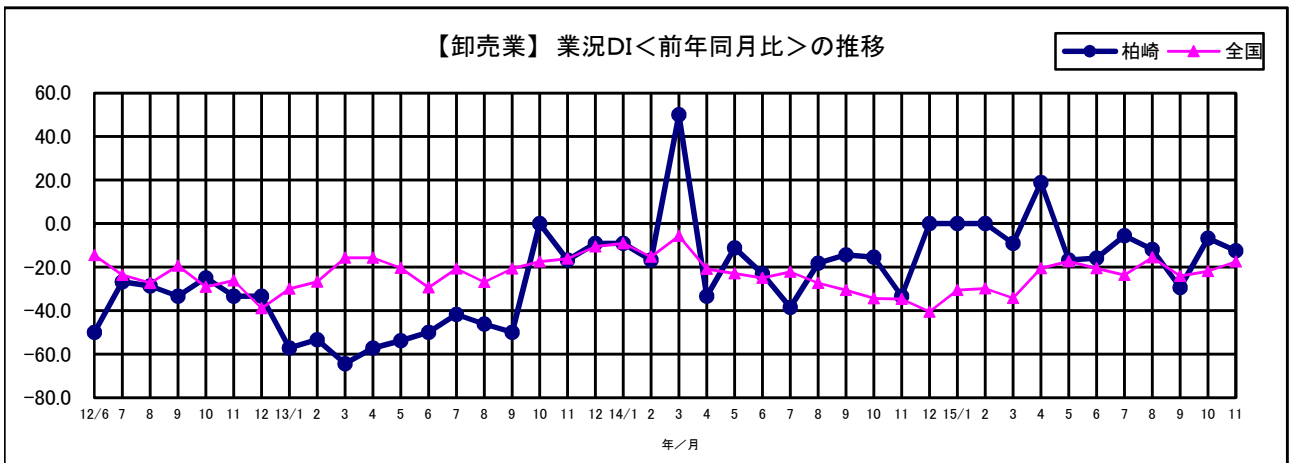
業況DIは▲24.3となり、10.7ポイント改善した。売上・採算・資金繰り・仕入単価DIもマイナス幅が縮小した。先行き見通しについては、業況・売上・採算・資金繰り・仕入単価DIともマイナス幅が縮小している。

【移動平均分析(製造業)】



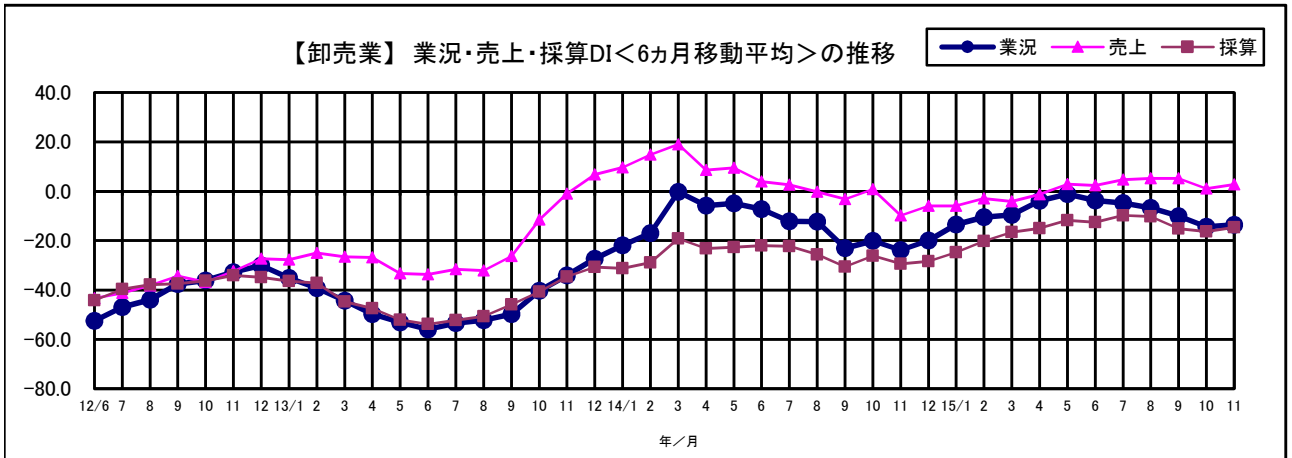
【卸売業】

項目		15年6月	15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	15年11月	先行き見通し 12月～2月
業況	柏崎	▲ 15.8	▲ 5.6	▲ 11.8	▲ 29.4	▲ 6.7	▲ 12.5	▲ 12.5
	全国	▲ 20.6	▲ 23.7	▲ 15.5	▲ 24.0	▲ 21.8	▲ 17.4	▲ 18.1
売上	柏崎	5.3	5.6	11.8	0.0	0.0	▲ 6.3	▲ 25.0
	全国	▲ 2.9	▲ 4.1	0.0	▲ 9.9	▲ 10.9	▲ 4.7	▲ 14.1
採算	柏崎	▲ 21.1	0.0	▲ 11.8	▲ 29.4	▲ 13.3	▲ 12.5	▲ 18.8
	全国	▲ 13.0	▲ 13.1	▲ 17.2	▲ 10.7	▲ 13.9	▲ 8.1	▲ 10.8
資金繰り	柏崎	▲ 5.3	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	▲ 6.3
	全国	▲ 5.3	▲ 7.7	▲ 6.3	▲ 9.3	▲ 9.7	▲ 7.4	▲ 9.4
仕入単価	柏崎	▲ 36.8	▲ 27.8	▲ 29.4	▲ 11.8	▲ 13.3	▲ 12.5	0.0
	全国	▲ 55.3	▲ 49.7	▲ 51.4	▲ 47.3	▲ 35.4	▲ 28.9	▲ 30.6
従業員	柏崎	31.6	33.3	23.5	23.5	20.0	18.8	12.5
	全国							4.7
資金借入難易感	柏崎	15.8	16.7	17.6	17.6	26.7	18.8	12.5



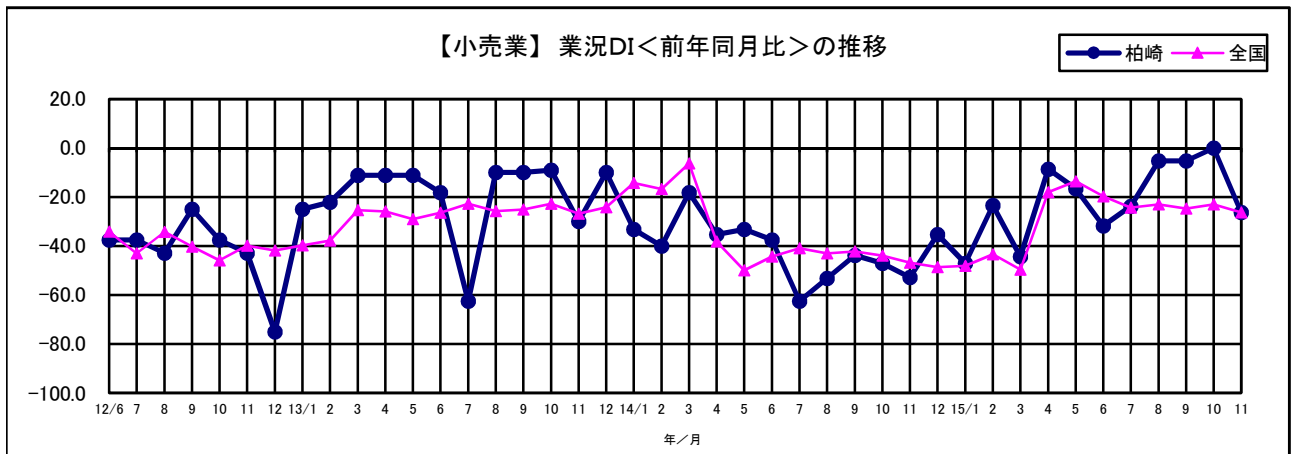
業況DIは▲12.5となり、5.8ポイント悪化した。売上DIはゼロからマイナス値に下降、資金繰りDIは下降してゼロとなり、採算・仕入単価DIは横ばいであった。  
 先行き見通しについては、業況DIは横ばい、売上・採算・資金繰りDIはマイナス幅が拡大、仕入単価DIはマイナス幅が縮小してゼロとなっている。

【移動平均分析(卸売業)】



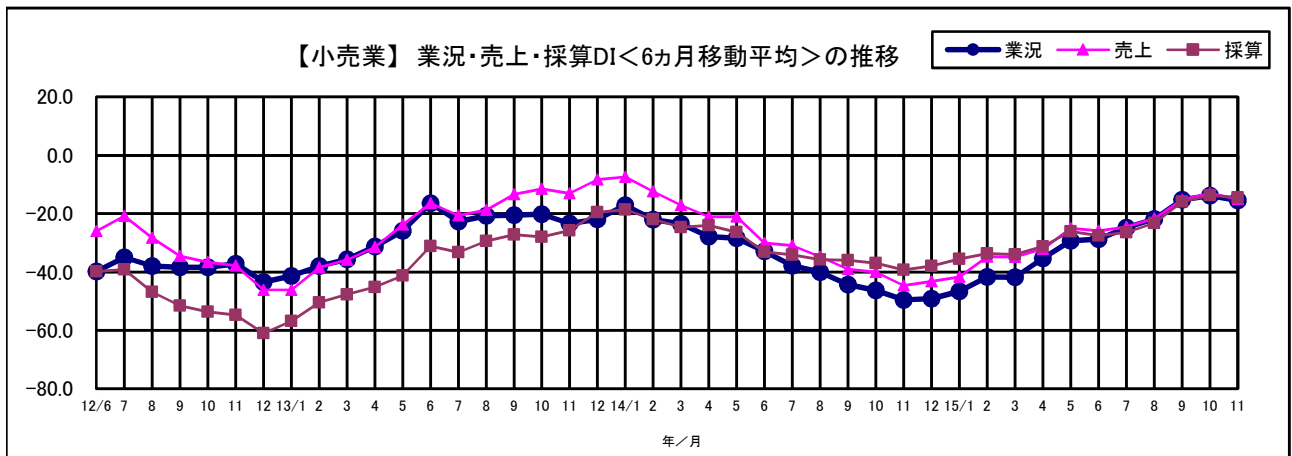
## 【小売業】

項目		15年6月	15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	15年11月	先行き見通し 12月～2月
業況	柏崎	▲ 31.8	▲ 23.8	▲ 5.3	▲ 5.3	0.0	▲ 26.3	▲ 15.8
	全国	▲ 19.8	▲ 24.4	▲ 23.0	▲ 24.8	▲ 23.1	▲ 26.3	▲ 22.9
売上	柏崎	▲ 40.9	▲ 33.3	5.3	▲ 5.3	0.0	▲ 15.8	▲ 15.8
	全国	▲ 12.6	▲ 16.4	▲ 9.7	▲ 19.2	▲ 7.0	▲ 19.6	▲ 15.8
採算	柏崎	▲ 31.8	▲ 28.6	▲ 10.5	5.3	0.0	▲ 21.1	▲ 21.1
	全国	▲ 20.4	▲ 22.0	▲ 21.3	▲ 23.6	▲ 19.5	▲ 22.5	▲ 19.1
資金繰り	柏崎	▲ 18.2	0.0	▲ 15.8	▲ 5.3	0.0	▲ 21.1	▲ 10.5
	全国	▲ 15.5	▲ 19.3	▲ 17.4	▲ 16.8	▲ 18.8	▲ 15.4	▲ 16.9
仕入単価	柏崎	▲ 18.2	▲ 23.8	▲ 26.3	▲ 21.1	▲ 31.6	▲ 15.8	▲ 26.3
	全国	▲ 43.8	▲ 46.1	▲ 43.3	▲ 43.5	▲ 44.3	▲ 39.6	▲ 36.4
従業員	柏崎	▲ 9.1	0.0	5.3	15.8	10.5	0.0	5.3
	全国							20.2
資金借入難易感	柏崎	▲ 4.5	4.8	0.0	5.3	▲ 10.5	0.0	0.0



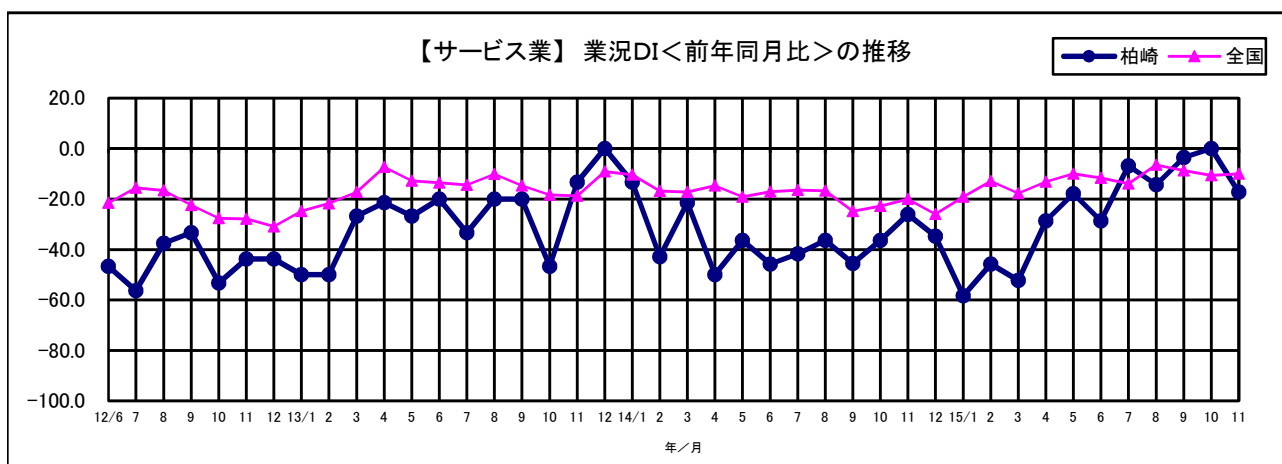
業況DIは▲26.3となり、前月のゼロから大きく悪化した。売上・採算・資金繰りDIも同様にマイナス値に下降したが、仕入単価DIはマイナス幅が縮小した。  
先行き見通しについては、業況・資金繰りDIはマイナス幅が縮小、売上・採算DIは横ばいとなっている。

## 【移動平均分析(小売業)】



## 【サービス業】

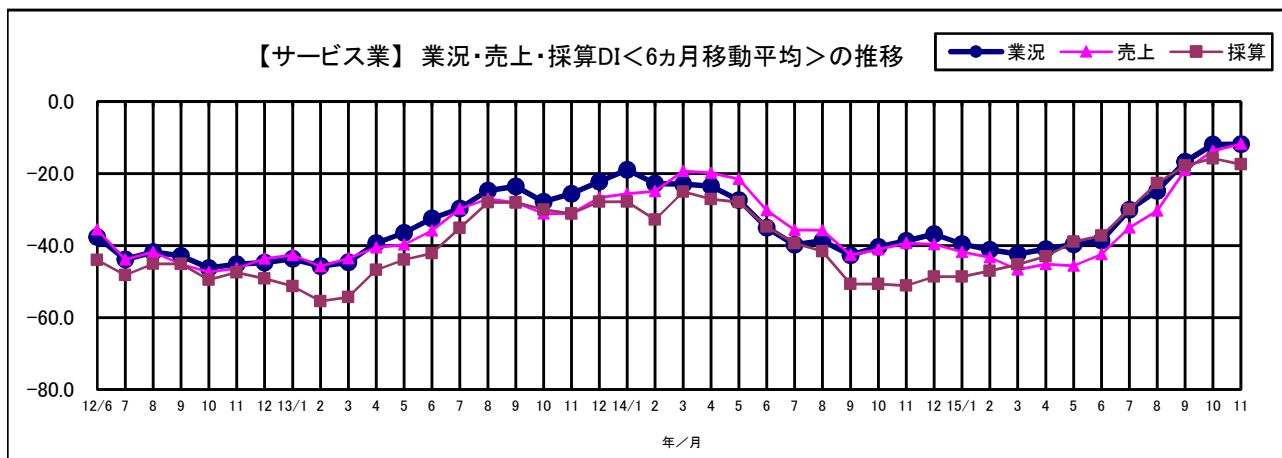
項目		15年6月	15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	15年11月	先行き見通し 12月～2月
業況	柏崎	▲ 28.6	▲ 6.9	▲ 14.3	▲ 3.6	0.0	▲ 17.2	▲ 31.0
	全国	▲ 11.6	▲ 13.9	▲ 6.5	▲ 8.7	▲ 10.7	▲ 10.0	▲ 11.2
売上	柏崎	▲ 28.6	▲ 13.8	▲ 17.9	7.1	0.0	▲ 17.2	▲ 27.6
	全国	▲ 7.9	▲ 4.6	3.1	▲ 2.9	▲ 0.3	▲ 1.4	▲ 4.1
採算	柏崎	▲ 28.6	▲ 10.3	▲ 10.7	▲ 14.3	▲ 20.0	▲ 20.7	▲ 24.1
	全国	▲ 14.7	▲ 9.9	▲ 8.8	▲ 14.8	▲ 9.3	▲ 12.3	▲ 15.1
資金繰り	柏崎	▲ 7.1	0.0	▲ 7.1	▲ 14.3	▲ 10.0	▲ 13.8	▲ 17.2
	全国	▲ 10.5	▲ 9.1	▲ 9.7	▲ 10.8	▲ 10.6	▲ 8.6	▲ 11.0
仕入単価	柏崎	▲ 32.1	▲ 37.9	▲ 21.4	▲ 39.3	▲ 26.7	▲ 27.6	▲ 44.8
	全国	▲ 39.7	▲ 45.4	▲ 36.7	▲ 37.0	▲ 35.9	▲ 32.7	▲ 31.5
従業員	柏崎	21.4	31.0	32.1	35.7	26.7	31.0	13.8
	全国							25.0
資金借入難易感	柏崎	7.1	3.4	▲ 3.6	3.6	▲ 3.3	▲ 10.3	▲ 17.2



業況・売上DIは▲17.2となり、前月のゼロから悪化した。資金繰りDIはマイナス幅が若干拡大、採算・仕入単価DIはほぼ横ばいであった。

先行き見通しについては、業況・売上・採算・資金繰り・仕入単価DIともマイナス幅が拡大しており、先行きの厳しさが窺える。

## 【移動平均分析(サービス業)】



◆11月のトピックス(自社の動向、経営上の課題など)

＜製造業＞

- ・新規量産が立ち上がる一方で、建機向け等の減産の話も多い。全体としては、先行き不透明感がより一層強くなっている。(機械・金属製造業)
- ・従業員の年齢が高くなると生産効率が悪くなり、量があっても売上につながってこない。(機械・金属製造業)

＜卸売業＞

- ・11月は穏やかな日が多く、地魚の水揚げは昨年の5割増で推移しました。40年前から増殖事業をしている谷根川の鮭は、予想通りの来遊があり過去最高の水揚げを記録しました。(食料品卸売業)

＜小売業＞

- ・11月は売上・利益とも昨年とほぼ変わらず、売上は昨年対比105%、利益は100%であった。昨年は社員(パート含)が約30名いたが、今年は21名にして固定費を削減したため、採算性は上がった。(一般小売業)
- ・パソコンからスマホでのネット検索が増してきた。(飲食料点小売業)

＜サービス業＞

- ・数年ぶりに大量となった青海川の鮭の遡上や松雲山荘の紅葉のライトアップなど、観光の要素は色々あったが、思ったほど宿泊は伸びなかった。「こどもの時代館」の閉館は観光業界としては残念な事柄であった。(観光サービス業)
- ・11月は例年になく特別な受注があり、業況、売上ともに好転したものの、依然として先行きは不透明であり、見通しに関しては悪化するものと考えている。(一般サービス業)
- ・前年(の11月)は3連休が二回あったが、今年は一回だったためその影響が出ている。11月上旬の入館者は前年比86.8%、売上は82.5%と3連休が一回少なかった分大きく減少した。11月中旬・下旬は前年を越えた。宴会については仕掛けが遅れたためか不振であった。(一般サービス業)

◆参考データ

【業況】業態別の回答割合<前年同月比>および<向こう3カ月の先行き見通し>

